

私たちの生活を支える 石炭エネルギーについて考えよう

クリーンコールセミナー北海道

世界最先端の日本の石炭利用技術を主要石炭消費国の米国や中国、インドなどに移転することで、日本の年間排出量に匹敵する約13億トンの二酸化炭素(CO₂)が削減できます。石炭の高度利用(クリーンコール)技術は地球環境対策の切り札として注目されています。

- ◇ とき: 2月16日(火) 13:00~16:00 (開場12:00)
- ◇ ところ: 札幌市民ホール (札幌市中央区北1条西1丁目)

基調講演

「石炭、エネルギー、そして資源をめぐる外交
~2010年の行方をさぐる~」
ジャーナリスト 手嶋龍一氏



パネルディスカッション

- ・コーディネーター 東嶋和子氏 (サイエンス・ジャーナリスト/筑波大学社会学類非常勤講師)
- ・パネリスト 山田剛士氏 (資源エネルギー庁石炭課課長補佐)
- 脇千春氏 (北海道電力常務取締役)
- 吉岡宏高氏 (NPO法人炭鉱の記憶推進事業団理事長)
- 堀江和美氏 (すながわスイートロード協議会会長)

※定員600人。セミナー当日に来場いただいた方のうち、先着300名様に「すながわスイートロード」のお菓子をプレゼントします。

お申し込み方法

申込みはお名前(ふりがな)、性別、年齢、職業、電話番号と①セミナー②見学会のいずれかを明記の上、2月10日(水)までFAX、メール、ハガキにて受け付けます。
セミナー、見学会ともに無料です。原則申し込みいただいた時点で受付完了となりますが、万一、応募多数の場合は抽選とし、抽選に漏れた方のみ後日連絡します。

- ハガキ 〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6
道新情報研究所内クリーンコールセミナー北海道係
- FAX 011-241-2472 (電話申し込み不可)
- メール cleancoal@dii.co.jp

※記載頂いた個人情報は、このセミナー及び見学会以外に利用しません。

石炭火力発電所見学会

貸切バス&昼食(お弁当)付
定員80名(札幌発着)

日時: 2月20日(土) 9:30~14:30
場所: 北海道電力苫東厚真発電所
(勇払郡厚真町字浜厚真615)

スケジュール

- 9:30 北海道電力本店(札幌市中央区大通東1丁目2の本館と別館の中通り)に集合
バスにて出発
- 11:00 発電所見学と昼食(お弁当)
- 13:00 発電所を出発
- 14:30 北海道電力本店前到着、解散
(交通事情で時間がずれる事があります)

主催: (財)石炭エネルギーセンター(JCOAL) 共催: 北海道電力

後援: 経済産業省、北海道、北海道新聞社 協力: 北海道経済連合会、(社)北海道商工会議所連合会

お問い合わせ: 道新情報研究所内クリーンコールセミナー北海道係 ☎ 011-241-2471